

上石神井駅周辺地区まちづくり協議会では 駅周辺のまちづくりについて検討してきました！

平成 28 年 3 月に上石神井駅を含む西武新宿線（井荻駅～東伏見駅付近）が連続立体交差事業^{※1}の新規に着工を準備する区間として社会資本総合整備計画に位置づけられました。

同じく、平成 28 年 3 月に南北道路（外環の 2〔新青梅街道～千川通り〕）および交通広場が都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）において『優先整備路線^{※2}』に位置づけられました。平成 28 年 12 月には道路整備に向けて関係者のみなさまを対象に『上石神井駅周辺地区の南北道路（外環の 2）と駅前広場に関する用地測量説明会』が開催されました。平成 29 年 3 月現在、用地測量が実施されています。

● 立体化された西武池袋線 （石神井公園駅付近）



（東京都HPより引用）

● 現在のの上石神井駅周辺の状況



● 南北道路（外環の2）整備イメージ



※上図はイメージであり、実際の整備とは異なる場合があります。

以上の事業を見据えたまちづくりについて昨年度に引き続き、上石神井駅周辺地区のまちづくりに関連したワークショップやオープンハウスが開催されました。

まちづくり協議会員もこれらの会に参加してきましたので、今号ではその結果の概要と、まちづくりに関する貴重なご意見をご紹介します。

※1 連続立体交差事業

道路と交差している鉄道を一定区間連続して立体化し、多数の踏切の除却や新設交差道路との立体交差を一挙に実現する都市計画事業であり、東京都が事業主体となって「道路整備」の一環として進めている事業

※2 優先整備路線〔第四次事業化計画〕

今後 10 年間（平成 28 年度から平成 37 年度まで）で優先的に事業に着手する路線

上石神井駅周辺地区のまちづくりを考えるワークショップ（平成28年8月～10月）

● 上石神井駅周辺のまちづくりを考えるワークショップ開催概要

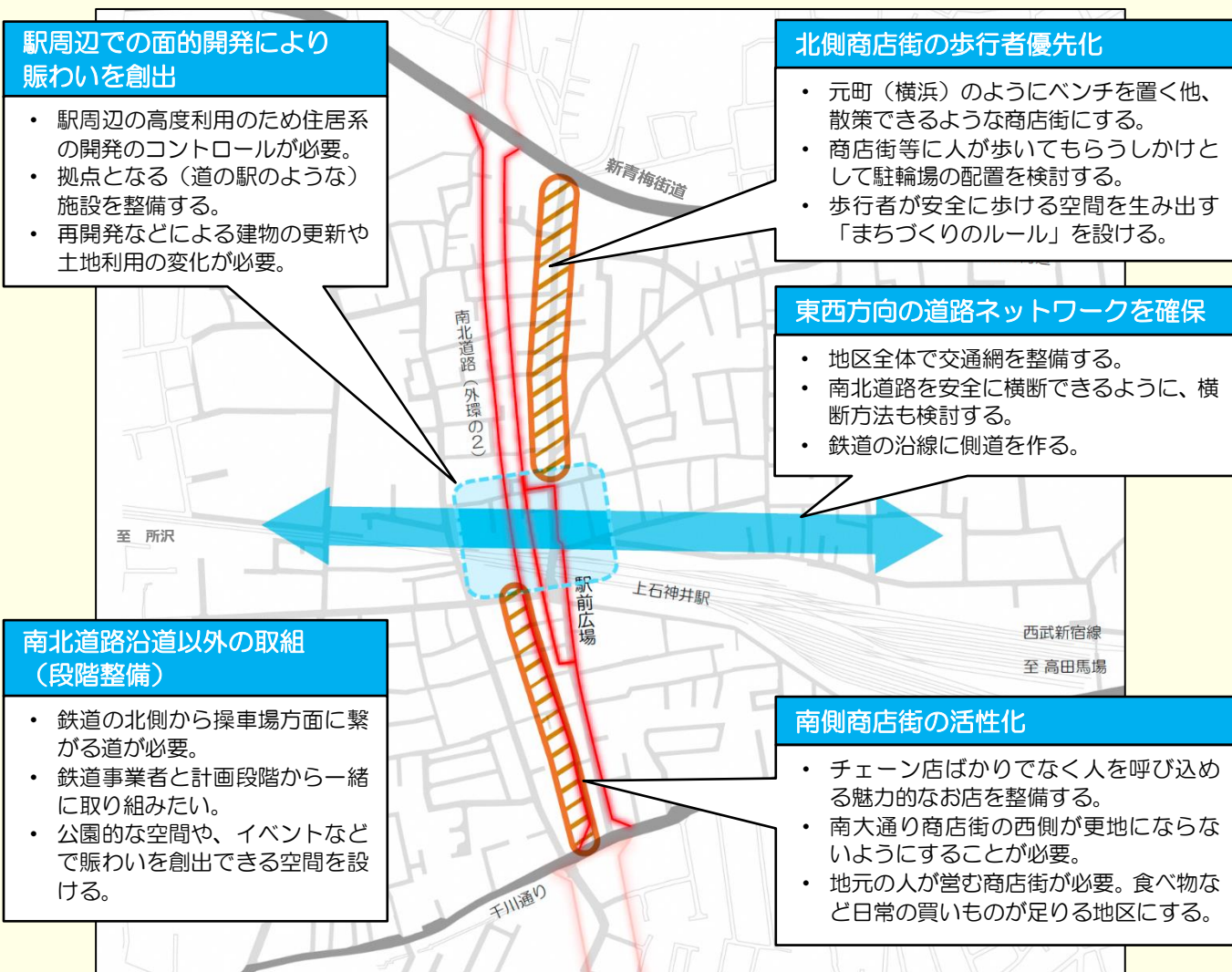
まちづくり構想の実現に向け、様々なご意見をいただくために平成27年度に引き続き、公募メンバーの中で参加していただける方および上石神井駅周辺地区まちづくり協議会員をメンバーとして「南北道路と駅前広場の沿道まちづくり」についてワークショップ形式で意見交換を行いました。



	開催日	内容
第1回	平成28年 8月24日(水)	地区の課題の再確認やまちづくり手法のアイデアについて考える
第2回	平成28年 9月27日(火)	まちづくりの具体的な取り組みが必要な場所や内容について考える
第3回	平成28年 10月27日(木)	「新しい“かみしゃく”の姿」を実現するために進め方について考える

● 「新しい“かみしゃく”の姿」を実現するために

まちづくり構想の実現に向け、南北道路および駅前広場の沿道まちづくりについて様々なご意見をいただき、取りまとめました。



● ワークショップでいただいたご意見

南北道路沿道について

- ・住宅地とのアクセスを考慮する。
- ・まちなかの街路を安全にするために歩行者が車をよけられる空間を生み出す「まちづくりのルール」を設ける。
- ・地区全体で交通網を整備する。
- ・南北道路の横断場所を検討する。
- ・南北道路を安全に横断できるように、横断方法も検討する。

駅周辺について

- ・バスは南北道路を通行し、北口商店街は、買い物や駅利用者の歩行者優先として車の通行は制限する。
- ・南北道路を安全に横断できるように、立体的な横断方法も検討する。
- ・駅周辺の空間の高度利用（玄関口としての雰囲気、商業的利用等）のため住居系の開発のコントロールが必要。
- ・拠点となる（道の駅のような）施設を整備する。
- ・再開発事業など、面的な市街地整備手法を用いて、土地利用や道路を変える。

鉄道立体化後の空間について

- ・保育園や子どもの遊び場などがほしい。
- ・鉄道事業者と計画段階から一緒に取り組みたい。
- ・踏切がなくなった後、歩行者が安全に通れるようにしたい。
- ・鉄道の北側から操車場方面に繋がる道が必要。
- ・鉄道の側道を作る。

商店街周辺について

- ・「早稲田学生通り」等と名前を付け、地域の歩行者中心であることをアピールする。
- ・元町（横浜）のようにベンチを置く他、散策できるような商店街にする。
- ・商店街等に人が歩いてもらうしかけとして駐輪場の配置を検討する。
- ・銭湯の復活や小さな商店が集まるような雰囲気を良さとして活かす。
- ・商店街として、集客力のある商店とともに景観づくりで魅力を創出する。
- ・歩行者が安全に歩ける空間を生み出す「まちづくりのルール」を設ける。
- ・チェーン店ばかりでなく人を呼び込める魅力的なお店を整備する。
- ・南大通り商店街の西側が更地にならないようにすることが必要。

操車場について

- ・大型商業施設は魅力がある。現在の地区内の商店とは競合しない商業施設にする。
- ・公園的な空間や、イベントなどで賑わいを創出できる空間を設ける。
- ・マンションと商業施設を一体で整備されて、消費が全て囲い込まれてしまわないようにしたい。
- ・空港への直行バス等のターミナルなど、現在の地区にはない交通結節機能の創出。
- ・病院、図書館などの施設に期待。

その他

- ・現在の通り抜けできない道路を、この機会に見直す。
- ・面的な市街地整備手法を用いて、土地利用や道路を変える。
- ・東西方向の自動車の動線を確保する。
- ・先人のまちづくりを継承して後世に伝えるまちづくり

上石神井駅周辺地区のまちづくりに関するオープンハウス (平成28年12月、平成29年3月)

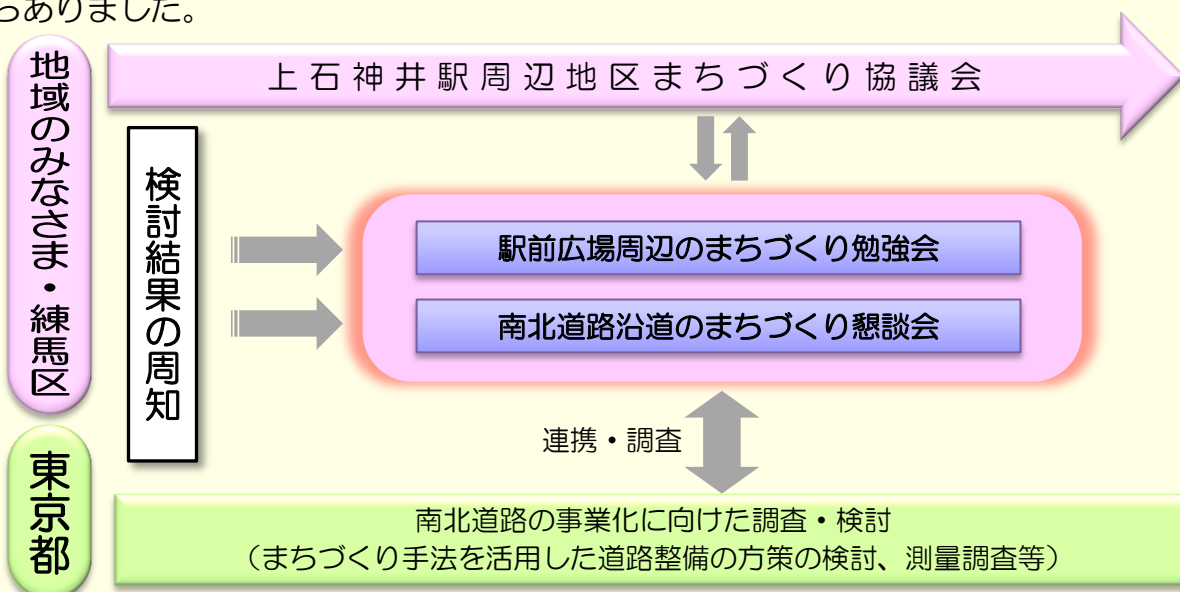
練馬区と東京都の共催で「上石神井駅周辺地区まちづくり構想」の具体化に向けた検討状況や上石神井駅周辺の南北道路（外環の2[新青梅街道～千川通り間]）及び駅前広場の事業概要及び用地測量などの説明パネルや模型を展示したオープンハウスが上石神井区民地域集会所にて開催され、平成28年12月22日と23日、平成29年3月20、21日の4日間で延べ195名の来場がありました。

当日は、個別相談のブースも用意されていました。



上石神井駅周辺地区のまちづくりの今後の進め方

『平成29年度からは、南北道路沿道や駅前広場周辺のエリアにおいて勉強会などを行い、さらに検討を深めていく。まちづくり構想区域内の他のエリアについても、地域のみなさまのご意見を伺いながら、順次まちづくりの検討を進めていく。』との説明が練馬区からありました。



■ お問い合わせは事務局まで…

上石神井駅周辺地区まちづくり協議会 事務局
練馬区 都市整備部 西部地域まちづくり課

TEL : 03-5984-1278 (直通) 担当 : 内藤、山口、橋本、大藤、林



練馬区独立70周年

※「南北道路（外環の2 [新青梅街道～千川通り間]）」については、以下へお問い合わせください。

◆東京都 都市整備局 市街地整備部 企画課

TEL : 03-5320-5119(直通)

◆東京都 第二市街地整備事務所 事業課

TEL : 03-5389-8235(直通)